

2022年11月2日

株式会社トップカルチャー  
(スタンダード市場 コード 7640)  
代表取締役社長 COO 清水 大輔

## 月次売上動向

### 第38期 2021年11月～2022年10月

前年比(%)	11月	12月	1月	1Q 累計	2月	3月	4月	上期 累計	5月	6月	7月	3Q 累計	8月	9月	10月	通期 累計
<b>全店計</b>	80.9	80.9	84.3	81.9	77.0	81.0	81.3	81.0	80.0	79.9	84.5	81.2	85.1	83.5	86.9	82.0
店舗数	68店	68店	68店		67店	67店	67店		67店	67店	66店		64店	64店	64店	
<b>既存店</b>	84.6	84.2	88.1	85.5	80.3	84.5	84.9	84.5	83.7	82.3	86.7	84.4	87.9	86.6	87.2	85.0
店舗数	68店	68店	67店		67店	67店	67店		67店	66店	64店		64店	63店	63店	

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

#### 特記事項

- ・9月30日(金)にオープンしました蔦屋書店 佐久平店の売上が寄与、書籍では新書や専門書、特撰雑貨文具では食品や行楽、服飾・健康、コスメ等も売上の押し上げとなりましたが、光熱費や食料品の高騰による家計への影響から、全体の売上高は前年割れとなりました。
- ・6月末より、トップカルチャーで展開するゲーム・リサイクル事業を、子会社トップボックスのゲーム・リサイクル事業(ふるいち)へ順次切り替えを進めており、現在12店舗の切り替えが完了しております。上記の前年比の数値はその減少分が含まれておりますが、トップボックスにおいては好調な推移となっており、グループ全体の同事業における売上高は大きく伸長しております。引き続き、切り替えを進めていく予定です。
- ・with コロナ時代の対応策として、全店短縮営業及び感染予防策を継続し、今後もお客様及び従業員の安全確保に努めながら営業してまいります。

#### 株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテイメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計77店(子会社の13店舗を含む)  
(新潟県24店 長野県12店 神奈川5店 東京都8店 群馬県7店 埼玉県10店 茨城県4店 宮城県3店 岩手県2店 静岡県2店)  
※10月22日に「ふるいちトップボックス川島インター店」(埼玉市比企郡)、10月29日に「ふるいちトップボックスひたちなか店」(茨城県ひたちなか市)が、各蔦屋書店店内にオープンいたしました。

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役財務部長 CFO 吉田 勝一  
TEL: 025(232)0008 <https://www.topculture.co.jp>